

【北条小学校PTA】

みんなで作るPTA～全員参加型のPTAをめざして～

＝特徴的な活動について＝

＜①「本部役員選出規定」の制定＞

・「みんなで作るPTA」のスローガンのもと、全員参加型のPTAを目指し、平成25年度には、会員総意で「本部役員選出規定」を制定しました。

＜②問題提起型の広報活動＞

・PTA広報紙「茶臼山プレス」を年4回発行し、校区内の全家庭に配布している。そのうちの2回は小中合同で特集企画を組んでいます。記事は、保護者の関心事やPTA活動を中心に、啓発、問題提起と学校行事等の情報をバランス良く掲載しています。また、「本部役員だより」を毎月発行しています。

＜③地域と連携した活動＞

・長年放置されてきた前庭にあるひょうたん池を、生物の棲む水辺へ戻そうと、ボランティアを募り「ひょうたん池復活大作戦」と名付け取り組みました。

・自然豊かな地域の野山を歩く「親子ナイトウォーク」を、地域のスポーツクラブ協賛のもと、実施しています。

＜④ノーメディアチャレンジデー＞

・平成22年度から子どもの生活習慣の実態把握と見直しを図ることを目的に、校区の園児～中学生家庭で一斉に取り組んでいます。

＝成果と課題＝

①次年度役員が秋に決まるため、先を見越した円滑な取組につながっています。

②各活動のタイムリーな報告、役員会での情報をいち早く発信することで、PTA活動を身近にし、活性化につながっています。

③すっきりしたひょうたん池には、翌日から子どもたちが集まり、水辺に棲む生物などへの関心が大いに高まった。また、ナイトウォークは郷土への愛着を持つ気持ちを高め、地域の方とのふれあいを深める機会となっています。

④親子の時間と会話、読書や体を動かす時間の増加につながっています。

所在地：鳥取県東伯郡北栄町

ホームページアドレス：cmsweb2.torikyo.ed.jp/hojo-e/

地域の特徴：平成17年、東伯郡の2町が合併し北栄町が誕生した。県中部の砂丘が広がる平野部を中心に、農業が盛んな地域です。

学校の特徴：明治6年開校から幾度かの統合等を経て、昭和36年、現在の校区の学校となりました。

全校児童数：406人

【PTA広報紙】

第34回文部科学大臣賞受賞

(H24年)



タブロイド判の小中一体型広報紙。文字・写真・図表が大変読みやすい。

【ひょうたん池復活大作戦】



重機・排水ポンプ等の貸し出しも受けた、大がかりな作業だった。



作業後のすっきりとしたひょうたん池

【ナイトウォーク】



校長先生による星座教室も開催



1年後、ソーラーパネルを設置し、自家浄化できる環境に改善

【鳥取県教育委員会事務局小中学校課】